



# プラットフォーム TAMBA フォローアップ会議の開催

丹波県民局では、令和4年3月に策定した「丹波2050地域ビジョン」を推進する組織として、シンボル・プロジェクト各チームの座長や、たんばユースチームの代表などから構成する「プラットフォーム TAMBA」を設立しています。

この度、各チームが今年度の活動内容や翌年度の活動計画などを報告し、共有することで、チーム間の連携強化を図り、今後の取組において相乗効果を生み出すことを目的としたフォローアップ会議を開催します。

特に今回は、令和4年度から2年間地域づくり活動に携わった「たんばユースチーム」も、その活動内容について報告します。

- 日時 令和6年3月20日(水) 13:30 から 15:30
- 場所 県立丹波の森公苑 多目的ルーム(丹波市柏原町柏原 5600)
- 開催内容(予定)
  - 12のシンボル・プロジェクトチームから今年度の活動内容や翌年度活動計画などを報告
  - たんばユースチーム及び県民局ユースチームから活動報告
  - 意見交換 など
- 参加人数 約60名

## <参考 プラットフォーム TAMBA の概要>

- 設立目的  
「丹波2050地域ビジョン」の推進にあたって、策定後5年間で推進すべき取組のうち、特に重要な事業として選定した12の「シンボル・プロジェクト」間の連携や、「シンボル・プロジェクト」と丹波地域に関わりのある高校生や大学生等からなる「たんばユースチーム」の取組などをつなぐ、従来の地域ビジョン委員会に変わる新しい推進組織として、「プラットフォーム TAMBA」を設立
- 構成  
各シンボル・プロジェクト座長、たんばユースチーム代表、各分野の代表、行政(県・市) 20名で構成
- 役割
  - ①「シンボル・プロジェクト」及び「たんばユースチーム」の活動内容・年次成果等の共有、目標・計画等の確認
  - ②「シンボル・プロジェクト」各チーム及び「たんばユースチーム」間の調整・連携
  - ③次期「シンボル・プロジェクト」の検討
  - ④丹波地域の地域創生戦略の策定
  - ⑤その他丹波2050地域ビジョンの推進に資すること など

発表者名 (担当者名)	連絡先電話番号
県民交流室次長 池田 みのり 総務防災課班長(ビジョン・丹波の森担当) 阪本 明功	0795-73-3724